

第三次菊池市子どもの読書活動推進計画「きくちっ子読書プラン」(案)についてのパブリック・コメントの結果及び菊池市教育委員会の考え方について

第三次菊池市子どもの読書活動推進計画「きくちっ子読書プラン」(案)について、市民の皆さまからのご意見を募集しました。

お寄せいただきましたご意見の概要と、これに対する菊池市教育委員会の考え方を次のとおり示します。

1 募集期間 令和8年1月20日(火)～令和8年2月19日(木)

2 意見数 9件

3 意見の取扱い

- | | | |
|--------|--------------------|----|
| ① 反映…… | 意見を踏まえ案を修正したもの | 1件 |
| ② 補足…… | 意見に対して案を補足説明するもの | 1件 |
| ③ 参考…… | 今後の取組の参考とさせていただくもの | 4件 |
| ④ その他… | 質問や感想、案以外へのご意見 | 0件 |

※意見によっては、重複・複数の取扱となるものもあり、意見の件数とは一致しません。

No.	ご意見	左記についての市の考え方	取扱い
1	<p>○司書派遣について</p> <p>・市立図書館から学校図書館へ司書が派遣されたことで、研修機会の充実、実施が図られましたが、その表記を入れてほしいです。</p>	<p>・令和6年度から市立図書館より市内全小中学校へ司書の配置を行ったことで、市立図書館と学校の連携、協力体制がより強化されました。その旨、補足いたします。</p>	②
2	<p>○学校図書館について</p> <p>・学校図書館の蔵書数については、図書資料の適切な廃棄・更新を行いながら、学校図書館標準冊数を達成・維持するための仕組みが必要だと考えます。</p> <p>・学校図書館の充実を図るため、蔵書数や貸出冊数だけでなく、図書回転率や資料統計の推移(分類別冊数、年間購入数、廃棄数等)を表してもよいと思います。</p>	<p>・現在、市立図書館から学校図書館へ図書資料を配送する仕組みや電子図書館の利用促進を通して、子どもがどこにいても本を読める環境を整え、不足分をカバーしております。また、きくちの泉こども文庫基金等を活用し、蔵書数の充足を図ります。</p> <p>・蔵書数だけではなく、様々な角度から統計資料を示し、図書館の蔵書の実態や構成を見ることは大切だと考えます。今後の参考とさせていただきます。</p>	③

3	<p>○貸出冊数と不読率について</p> <p>・県は1か月に1冊も読まない児童生徒の割合を不読率としていますが、菊池市は1週間になっています。全国や県を比較するためにも1か月にあわせてはどうでしょう。また、学校司書の立場からすると、この数字はあまりに高すぎる気がします。学校では、低学年は図書の間もあり、全員借りています。高学年でも少なくとも月に1冊以上は借りています。借りてはいるが読んでいないのか、家庭では全く読まないのかこの調査からは分かりません。</p>	<p>・表記の誤りです。「1週間」を「1か月」に修正いたします。なお、目標値については、今後、学校教育課等と情報の共有を行い、協議してまいります。</p>	①
4	<p>○重点施策1「機会の提供」について (学校における「朝の読書時間」)</p> <p>・学校全体で「朝の読書」に取り組み、必ず時間を確保するよう市教育委員会で固定した朝の読書日を設定し、各学校へ通達するというような方法をとる方が確実だと考えます。</p>	<p>・子どもの読書推進において、「朝の読書」は学校全体で取り組んでいただきたい活動と考えております。今後の参考とさせていただきます。</p>	③
5	<p>○重点施策2「環境の整備・充実」について</p> <p>・子どもの読書活動推進のために必要な備品等の手配をお願いしたい。</p>	<p>・関係部署と協議しながら進めてまいります。</p>	③
6	<p>○「令和12年度に期待される目標」について</p> <p>・「各学校において月1回の読書時間(読み聞かせを含む)を設ける」とありますが、読書時間と読み聞かせは分けてはどうでしょうか。</p>	<p>・今後の参考とさせていただきます。</p>	③

ご意見をお寄せいただき、誠にありがとうございました。